

犬 山



二〇一九年
七月一日号



教室にエアコンが設置されて喜ぶ子どもたち

特集 熱中症ゼロの夏をめざして

— 知っておきたい予防と対処 —

熱中症とは

熱中症は温度や湿度が高い中で、体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさ、ひどいときにはけいれんや意識の異常など、さまざまな障害をおこす症状のことです。

家の中でじっとしていても、室温や湿度が高いために体から熱が逃げにくくなり、熱中症になる場合があるので注意が必要です。

熱中症の 予防法

熱中症にならないためには、屋外・屋内にかかわらず、温度・湿度・風の強弱などを常にチェックし、体に負担のかからないよう、早めの対処をすることが大切です。

熱中症の多くは心がけ次第で防げるものです。次の5つのポイントを常に心がけましょう。

温度に気を配ろう

体で感じる暑さと実際の気温は異なることがあります。天気予報で実際の気温を知り、暑い日や暑い時間帯を意識しましょう。

また、外出するときは、日傘や帽子を活用し、屋内では、扇風機やエアコンを上手に使いましょう。



飲み物を持ち歩こう

熱中症予防には水分補給が肝心です。のどが渇く前に飲むといった、こまめな水分補給を心がけましょう。

また、たくさん汗をかいたときはスポーツドリンクや塩飴などで塩分も補給しましょう。
※アルコール飲料は水分を排出してしまうので逆効果です。



休息をとろう

疲れているときや体調がよくないときは、熱中症にかかりやすくなります。

無理をせず、涼しい場所で休息をとるようにしましょう。

休んで水分補給をしても体調がよくななければ病院へ行きましょう。



栄養をとろう

きちんと食事をとることも熱中症予防になります。バランスよく食べること、朝食をしっかりと食べることを心がけましょう。

夏バテで食欲がないときは、夏野菜や冷たい料理を選ぶなどの工夫をして、きちんと栄養補給をしましょう。



声をかけ合おう

高齢者や子どもは、特に熱中症になりやすいといわれています。

家族や近所の人同士で、「水分とってる?」、「少し休んだ方がいいよ」など、声をかけ合い、お互いに気を配りましょう。



熱中症の 対処法

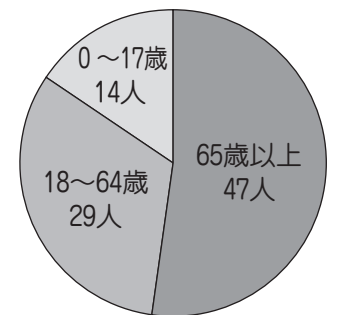
熱中症は、早期の発見と早期の治療が大切です。自分や周りの人が、「熱中症かな?」と思ったらすぐに対処できるよう、今から対処法をチェックしておきましょう。

重症度	症 状	対 処	医療機関への受診
低	・めまい ・立ちくらみ ・こむら返り ・手足のしびれ	・涼しい場所へ移動 ・安静 ・冷やした水分と塩分の補給	・症状が改善すれば受診の必要なし
中	・頭痛 ・吐き気・吐いた ・体がだるい ・集中力や判断力の低下	・涼しい場所へ移動 ・安静 ・衣類をゆるめ体を冷やす ・十分な水分と塩分の補給	・口から飲めない場合や、症状の改善が見られない場合は受診が必要
高	・意識障害（受け答えや会話がおかしい） ・けいれん ・運動障害（普段通りに歩けないなど） ・体が熱い	・涼しい場所へ移動 ・安静 ・衣類をゆるめ保冷剤などで首の周り・脇の下・太もものつけねなどを冷やす	・急いで救急車を要請

子どもや高齢者は特に注意

子どもや高齢者は下記の特徴から、特に熱中症に気を付けましょう。のどが渇く前にこまめな水分補給を心がけ、扇風機やエアコンを活用したり涼しい服装にしたりするなど暑さ対策をしましょう。

また日ごろから暑さに体を慣らす事も大切です。本格的に暑くなる前から適度な運動をし、暑さに強い体をつくりましょう。



▲平成30年度
犬山市の熱中症搬送者数

子どもの特徴

- ・体温調節機能が未発達で、大人より暑さに弱い
- ・特に乳児は、自分で水分補給したり服を脱ぐなど、暑さ対策ができない
- ・地面からの照り返しの影響を受けやすい

高齢者の特徴

- ・若者と比べて体内の水分量が少ない
- ・暑さやのどの渇きを感じにくい
- ・暑さに対する調整機能が低下している

問合 熱中症の予防について 市民健康館（Tel63-3800）
対処について 消防署（Tel65-0119）

長年の功績に栄誉

このほど、春の叙勲・危険業務従事者叙勲が発表され、本市から10人の皆さんが受章されました。ここで受章された8人（2人は掲載を辞退）を紹介します。（年齢は受章時）

春の叙勲



●旭日小綬章
現犬山商工会議所会頭
産業振興功労
日比野良太郎さん（77歳）

明治10年創業で142年続く呉服店のほか、さまざまな事業を多角経営してきました。犬山城下町に生まれ育ち、犬山の発展を願って駅東に大型商業施設を誘致しましたが、城下町の店舗が商業施設に入った結果、城下町はシャッター街になってしまいました。今再び城下町の賑わいを取り戻そうとリピーターの心情を掴むさまざまな仕掛けを考えています。

犬山商工会議所会頭となり、訪れた富山県高岡市は鋳物が盛んで、その縁で三光稲荷神社の色鮮やかな赤灯ろうと鳥居を整備しました。そしてハートの絵馬が大当たりし、観光客が押し寄せ、今では人が人を呼び賑わいが生まれています。

今後は犬山の夜に賑わいをと考えています。岐阜県海津市のおちよぼ稲荷は月末の夜、夜更けまで賑わっています。こういう仕掛けを犬山でできないか、それを考えるのが醍醐味です。



●旭日双光章
元(社)春日井市歯科医師会会長
保健衛生功労
真野光彦さん（71歳）

昭和51年に春日井市で歯科医院を開業し春日井市歯科医師会の各担当理事等を務めた後、平成15年から8年間、会長を務めました。

歯科医師として、診察に来た患者さんの不安な気持ちを少しでも和らげられるよう、常に患者さんとのコミュニケーションを大切にし、健康な歯の維持のために努力してきました。また航空事故の身元確認のために歯科医師会として出動したこともあり、その時の記憶は今でもはっきりと心に残っています。

今回の受章を含め、約35年間の歯科医師生活を支えてくれた妻には感謝しています。今は家族や孫たちと穏やかな生活を楽しんでおり、優秀な後輩たちに憂いなくバトンを渡すことができうれしく思います。また今後も歯科医師会に協力していけたらと思っています。



●瑞宝双光章
元犬山市消防団団長
消防功労
齊木正文さん（69歳）

昭和49年に消防団に入団してから44年間の団員生活を送りました。平成12年9月の東海豪雨では団幹部として初めての大量災害でした。

団長としては、城下町の大火災で団員の皆さんに長時間の大変な消火活動をしてもらったことが印象深い出来事です。

消防団の心構えとして「自分たちの町は自分たちで守る」という先輩方からの言葉をいつもモットーに頑張ってきました。

長い団員生活は家族の理解があってこそ続けてこられたので、今回の受章は家族でいただいたものだと思っています。この先は受章に恥じない生活をし、後輩たちの活躍を見守っていきたくと思っています。



●瑞宝単光章
元警察庁技官
警察功労
橋本郁夫さん（79歳）

昭和37年に中部管区警察局で警察庁技官となり、警察で使用する無線機や110番回線等の通信施設全体の運用・維持管理をしてきました。

38年間の勤務では、福井県や三重県に単身赴任をしたことが印象深いです。特に福井県では冬山の遭難事故など気候が異なる土地での勤務は大変でした。当時は家族にも寂しい思いをさせましたが、これまで支えてくれて感謝しています。

国家公務員として県警察本部に勤務するため、県警職員とのコミュニケーションを大切にしていました。

今は基を打ったり畑で野菜を作ったりと充実した毎日を送っており孫に会うのも楽しみのひとつです。

ぜひ多くの方に警察庁技官を目指してほしいです。

危険業務従事者叙勲



●瑞宝双光章
元自衛官3等陸佐
防衛功労
山根猛さん（61歳）

父の勧めと体力作りのために試験を受けて昭和51年に陸上自衛官になり、大砲部隊として愛知県、福島県、静岡県などで35年間勤務しました。

東日本大震災や北海道地震などの災害派遣では、厳しい状況の中で遺体捜索やがれき処理、物資輸送などを行ったことが今でも強く印象に残っています。

陸上自衛官は、体力的にも厳しい業務が多いですが、いつも人とのつながりや約束を大切にし信頼関係を築くことを心がけていました。

ここまで続けられたのは、私の仕事を理解し支え続けてくれた家族がいたからだと思っています。

これからも、社会や人の役に立つ仕事をしていきたいと思っています。



●瑞宝双光章
元県警部
警察功労
高橋輝夫さん（71歳）

出身は宮崎県日南市ですが高校卒業後、兄が東海市で就職していたこともあり愛知県で警察官となりました。昭和41年に中村署に配属されて以降、各署で勤務しました。

地域課を20年経験してから交通課に配属された時は不安でしたが、どんな業務でもまじめに一生懸命、忍耐強く取り組みました。

交通課で事故取り締まりのほか免許更新や停止・取消などの業務に携わる中で前任の署で担当した方から異動後にお礼の言葉もらったこともあります。

春日井署の建物が新しくなった時は、免許更新や記載事項の変更におよそ1,000人が手続きに訪れ、大変だったことも思い出です。



●瑞宝双光章
元県警部
警察功労
山内進さん（71歳）

中学生時代に白バイに乗りたいと思ったのがきっかけで警察官を目指しました。昭和41年に愛知県警察官となり、各署で約42年間勤務しました。

印象深い出来事は、自転車のパンク魔を捕まえ殊勲賞もらったことです。駐輪場で被害が相次いでいたので張り込みをし、自転車の整理員が怪しい動きをしていたため犯人だと発覚しました。

警察官をここまで続けられたのは、中学生時代に試合に出られなくても腐ることなく練習を続けていたバスケ部での経験があったからこそ。当時の仲間とは今でも付き合いが続いています。

今は月2回のゴルフと、庭に植えたスイカが育っていくのが楽しみとなっています。



●瑞宝単光章
元県警部
警察功労
安藤節夫さん（72歳）

昭和42年に警察官になり、計11か所の各署で保安警察として勤務しました。

印象深い出来事は、工場から出た大量の毒薬が汚水に流れ込んだ事件で、県内の一級河川に流れる前に何とか食い止めたことです。他にも詐欺事件や覚醒剤取り締まり、傷害事件など振り返ると本当にいろいろなことがありました。

警察官としては、なるべく正直に、自分に嘘をつかないことを大切に仕事をしてきました。

変則的な仕事ですが36年間続いたのは妻の支えがあったからこそと感謝しています。

今は、散歩をしながら撮った犬山のさまざまな生き物や美しい景色の写真を集めて本を作っており、3冊目を作るのが楽しみとなっています。

東京2020オリンピック聖火リレー

問合せ 文化スポーツ課（Tel.44-0352）

●リレールート 県では、令和2年4月6日㊥・7日㊦の2日間聖火リレーが開催されます。

4月6日㊥（1日目） 瀬戸市⇒名古屋市（熱田神宮）㊥⇒春日井市⇒犬山市㊥（出発地 犬山城下町・到着地 犬山城）⇒一宮市⇒稲沢市⇒清須市⇒名古屋市

4月7日㊦（2日目） 豊橋市⇒半田市㊥⇒豊川市⇒安城市⇒刈谷市⇒岡崎市㊥⇒大府市⇒豊田市

※ルート概要の内容は今後変更となる可能性があります。

※犬山市など㊥印の場所では、「子どもの火」による実施も含めて、現在具体的な方法を東京2020オリンピック聖火リレー愛知県実行委員会などと協議しています（東京2020オリンピックでは、ギリシャでの採火時から「親の火」と「子どもの火」を用意し、これを「親子の火」方式としています。通常は「親の火」でリレーを実施しますが、遠隔地に聖火が訪問する際は、「子どもの火」により実施します）。

●聖火ランナー募集 東京2020オリンピック聖火リレー愛知県実行委員会では、聖火ランナーを募集します。

募集期間 7月1日㊥～8月31日㊥

※愛知県の聖火リレールートや聖火ランナー募集等に関する情報は、「東京2020オリンピック聖火リレー愛知県実行委員会」の公式ウェブサイト（<https://www.run-aichi.jp/>）をご覧ください。

風水害への備え ～大切ないのちを守るために、今できること～

頻発する豪雨災害

近年、地球温暖化の影響により、全国的に局地的な豪雨災害が増えています。平成29年には犬山市も記録的な大雨に見舞われ、家屋や道路の浸水・土砂災害など多くの被害を受けました。

ゲリラ豪雨や台風の大型化など、気象状況は大きく変わっており、風水害への備えはますます重要となっています。そして発災時に「いのちを守る行動」が正しくとれるよう、日頃から防災に関する知識も身につけておきましょう。

問合せ 地域安全課（Tel.44-0346）



▲増水した郷瀬川

犬山市あんしんメールの登録

市では、避難情報や気象情報など災害時の緊急情報を携帯電話にメールでお知らせしています。配信する緊急情報は、「いのちを守る行動」をとるための大切な情報です。

登録していない人は、携帯電話（スマートフォン）やパソコンから下記アドレスへ空メールを送信するか、右下のQRコードを読み取って登録してください。

●登録用メールアドレス
t-inuyama-anshin@sg-m.jp



登録用QRコード▶

防災ハンドブックの活用

5月に配布した「犬山市防災ハンドブック」には、日頃の準備から発災時の避難行動までの重要な事項を一冊にまとめています。自分と大切な家族が、いざという時「いのちを守る行動」をとれるように各家庭で確認してください。

また、地域安全課では職員による防災講話を行っています。町内会の集会や自主防災会の訓練など、地域の人が集まる機会にぜひ活用してください。



◀犬山市防災ハンドブック

デジタルブック版QRコード▶



今後の防災情報

現在、防災に関する情報には気象情報・避難情報・土砂災害警戒情報などさまざまな種類の情報があります。もちろん全て「いのちを守る行動」につながる重要な情報ですが、内容が難しく何を意味しているのか、わかりづらいものもあります。これを受けて、情報の重要性を直感的に理解しやすいように防災情報を5段階の「警戒レベル」により提供するように国の方針が示されました。本年度からこの「警戒レベル」を使用して防災情報を発信しますので、レベルに応じた行動をとるようにしましょう。

●警戒レベル別行動指標

警戒レベル	とるべき行動	避難情報等
5	既に災害が発生しており、いのちを守るための最善の行動	災害発生情報
4 (全員避難)	直ちにいのちを守る行動（事態が切迫している場合等） 速やかに立退き避難 等	避難指示（緊急） 避難勧告
3	高齢者等は避難、その他の者は避難準備 等	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	避難に備え自らの避難行動を確認する ・ハザードマップ等により災害リスク、避難場所や避難経路、 避難のタイミング等を再確認 ・避難情報の把握手段の確認、注意 等	注意報
1	災害への心構えを高める ・防災気象情報等の最新情報に注意 等	早期注意情報



催し

図書館DVD上映会

日時 7月21日⑩14:00～
(上映時間 135分)
場所 市立図書館 2階視聴覚室
内容 上映作品（大人向け）
『蝉しぐれ』
定員 当日先着50人
費用 無料
問合せ 市立図書館（Tel.62-6300）

宵のマルシェ いぬやMARCHÉ

日時 8月1日⑩～8日⑩
18:00～20:30
※ロングラン花火が中止される日は開催しません。
場所 木曽川河畔遊歩道
ツインブリッジ下流
内容 河川空間活性化の実証実験として、ロングラン花火に合わせて飲食と物販の「夜市」を開催します。
問合せ 企画広報課（Tel.44-0312）

「石上祭」に参加しませんか

江戸時代末期から始まったと言われ、伝えられる市指定文化財「石上祭」に参加して、石上げを行ってみませんか。
日時 8月4日⑩8:00～21:00
※20:00からは火振りが行われます。
場所 尾張富士（字富士山3）
申込・問合せ 8人以上のグループで参加する場合は7月20日⑩までに尾張富士大宮浅間神社（Tel.67-0037）へ
※個人・家族で参加する場合は、当日でも受け付け可能です。

第40回日本ライン夏まつり

日時 ロングラン花火 8月1日⑩～9日⑩ 各日19:50頃～
納涼花火大会 8月10日⑩ 19:30～20:20

●有料観覧席を設置
木曽川河畔の一部に、花火をゆったりと鑑賞できる全席指定の有料観覧席を設けます。
日時 8月10日⑩19:30～20:20
(入場は19:15まで)
場所 木曽川河畔（ツインブリッジ下西側）
席数 先着1,300席（全席指定）
席料 1席1,500円
申込 チケットぴあ、ファミリーマート、セブンイレブン、中日新聞販売店で販売

市内在住者先行販売 7月9日⑩10:00～（Tel.0570-02-9511）

※先行販売は9日のみ。

一般販売 7月10日⑩10:00～（Tel.0570-02-9999、Pコード642-653）

※有料観覧席の収入は、花火会場の環境整備費等に充てさせていただきます。

●協賛広告を募集

有料観覧席で配布するクッションへ広告を掲載する協賛者を募集します。

配布数 約1,600枚
広告枠 1枠あたり 縦約155mm×横約170mm
(クッションの1/4)
広告料 1枠あたり 250,000円
問合せ 観光交流課（Tel.44-0342）



市民総合大学 敬道館 公開講座

世界中を駆け巡り、カメやトカゲの保全生態を研究するかたわら、池の水を抜き外来種を駆除する活動で注目を集める加藤英明氏が、外来生物について講演します。

日時 7月27日⑩13:30～15:00（13:00開場）
場所 市民文化会館
講師 静岡大学教育学部講師 加藤英明氏
演題 外来生物の現状と対策
定員 先着300人（市民総合大学の受講生を除く）
費用 大人1,000円、中学生以下500円
(市民総合大学の受講生は無料)

※未就学児の入場はお断りします。

※手話通訳を希望する人や、障害により付添者を同伴して入場する人は、7月19日⑩までに文化スポーツ課へ連絡してください（付添者1人には、事前に無料入場券を渡します）。

申込 7月2日⑩9:00から文化スポーツ課と市民文化会館でチケットを販売
問合せ 文化スポーツ課（Tel.44-0353）



※7月23日⑩、30日⑩、8月6日⑩、20日⑩、27日⑩は休館日
※犬山市民に限りご利用いただけます。※本券1枚につき、5人まで使用可
※他の割引券との併用・団体利用、コピー、転売は不可
有効期限：令和元年7月1日～同年8月31日まで

催し

第9回自転車散歩 inいぬやま2019

～グルメで巡る秋の犬山～

日時 10月13日⑩ 9:00開会
セレモニー後スタート
(受付 8:30～)

集合 内田防災公園

コース ファミリーコース(約20km)、入鹿池ロングコース(約70km)

定員 800人

費用

ファミリーコース

大人3,500円(中学生以上)
子ども1,500円
(小学生以下保護者同伴)

入鹿池ロングコース

5,000円(中学生以上)

※ヘルメット、グローブ着用。

※子どもの補助輪付き自転車は不可・子ども乗せは可。

※参加料のほか別途JTBステーション利用料(350円)が必要です。

※費用には保険料、記念Tシャツ代を含みます。

※自転車のレンタルはないため、各自自転車を用意してください(自転車の種類は問いません)。

※各コースのポイントで「犬山ドッグ」などのグルメが味わえます。

※大会当日にコースやポイントでのグルメを変更する場合があります。

申込 9月10日⑩までにホームページ(<https://jtb sports.jp/events/>)から申し込み

問合せ 犬山ボタリングクラブ(犬山市総合型地域スポーツクラブ登録)事務局(Tel080-6987-1234 9:00～17:00)

世界淡水魚園水族館 アクア・トトぎふ

小学生、幼児 入館無料

開館15周年記念として小学生と幼児を無料で招待します。下記期間は通常の展示やアシカショーの観覧、館内プログラム、ふれあい体験など各種イベントにも参加できます。7月13日より新しい企画展も始まります。

日時 7月13日⑤～15日⑨ 9:30～18:00(最終入館17:00)

料金 通常 大人1,500円、中高生1,100円
小学生750円、幼児(3歳以上)370円

問合せ アクア・トトぎふ(Tel0586-89-8200)
ホームページ(<https://aquatotto.com>)

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 特別企画展「さあ！宇宙へ行こう！」

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館(愛称:空宙博^{そらほく})では、宇宙にはどうしたら行くことができるかなど「人が宇宙へ行くこと」をテーマにした企画展を開催します。期間中は、パネル展示のほか、講演会・ワークショップなどを行います。

期間 7月13日⑤～9月2日⑩

料金 大人800円、60歳以上・高校生500円、中学生以下無料

問合せ 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館(Tel058-386-8500 各務原市下切町5-1)
ホームページ(<http://www.sorahaku.net/>)

宵の明治村

花火競演をはじめ、野外ステージや呉服座公演、プロジェクションマッピングなど夏の夜を楽しめるイベントが盛りだくさんです。

開催日 8月3日④、4日⑥、10日⑤～18日⑩、24日④、25日⑥、31日④、9月1日⑥

※この期間は21:00まで延長開村します。休村日は割引券に記載。

料金 大人1,500円(通常1,700円)
シニア(65歳以上)・大学生1,100円(通常1,300円)
高校生800円(通常1,000円)、小中学生500円(通常600円)

※宵の明治村開催日に浴衣姿の人は500円

問合せ 博物館明治村(Tel67-0314)



フューチャーセッション@犬山 シーズン3

フューチャーセッションとは、未来に向けての「新たなつながり」と「新たなアイデア」を生み出し、新しく集った仲間同士の協力・連携を生み出すための場です。犬山の未来を担う仲間と、立場を超えて自由に語り合い、対話から価値を生み出す「創造的な語り場」を開催します。

日時 7月23日⑩ 19:00～21:30

場所 犬山国際観光センターフロイデ1階IIAプラザ

対象 「こんなことできたらいいな」「共感してくれる仲間を見つけたい」「背中を押してくれるアイデアやヒントがほしい」など、犬山を舞台に事業や活動をしたいと考えている人(営利、非営利を問いません)で、おおむね50歳以下の人

費用 無料

申込・問合せ 地域安全課(Tel44-0346)へ



募 集

犬山学び場「みらい」受講生徒・指導員

希望する市内中学生を対象に、自習形式(個別指導を含む)で学習を行い、元教員や教員を目指す学生などの地域住民が、指導員として学習支援を行います。

学校の授業や学習と連動した学習環境で意欲を高め、よりよい学習習慣の確立と基礎学力の定着を図ります。

開催時期 8月以降の④または⑥(定期テスト前に年20回、各回2時間)

●受講生徒を募集

申込・問合せ 通っている中学校へ

●指導員を募集

実施時刻 ④…(例) 9:00～11:00、⑥…(例) 15:30～17:30

場所 市内公共施設または市内中学校の1室

賃金 教職経験者 時給2,000円 教職未経験者 時給1,200円
交通費1日200円

応募資格 教育に意欲のある人

申込・問合せ 7月1日⑥～31日⑩ 17:00までに履歴書を直接学校教育課(Tel44-0350)へ

訪問看護ステーション 正看護師

業務内容 訪問看護に関する業務

勤務日 ⑥～⑩ **勤務時間** 8:30～17:00 **勤務開始** 随時

※ただし勤務日、勤務時間は相談に応じます。

賃金 時給1,500円～(試用期間あり)

必要書類 履歴書(市販のもの、写真貼付)、正看護師免許の写し、普通自動車免許の写し

問合せ 犬山市訪問看護ステーション(Tel65-1511 五郎丸東1-70 8:30～17:00 ④⑥⑩除く)

慰霊友好親善事業 参加者

外地における戦没者の遺児を対象とした慰霊友好親善事業が、日本遺族会により実施されます。

期間 9月5日⑩～令和2年3月31日⑩

地域 東西部ニューギニア、マリアナ諸島、トラック・パラオ諸島、ボルネオ・マレー半島、フィリピン、ソロモン諸島、ミャンマー、台湾・バシー海峡、ビスマーク諸島、中国、マーシャル・ギルバート諸島

※各訪問地域により、申込期日、定員、選定基準が異なります。参加申込書は福祉課で配布します。

対象 戦没者遺児

費用 100,000円

申込・問合せ 愛知県遺族連合会事務局(〒460-0001名古屋市中区三の丸1-7-2 Tel052-231-6504)へ

政府主催慰霊巡拝 参加者

外地における戦没者の遺族を対象とした慰霊巡拝が、厚生労働省社会・援護局により実施されます。

期間 10月7日⑥～令和2年2月19日⑩

場所 インド、硫黄島、フィリピン、マリアナ諸島

※各訪問地域により、申込期日、定員、選定基準が異なります。各地区遺族会会長へ問い合わせてください。

対象 戦没者の配偶者、父母、子、兄弟姉妹、参加遺族の配偶者、戦没者の孫、戦没者のおいめい甥・姪

費用 所要額の3分の1を補助

申込・問合せ 愛知県地域福祉課恩給援護グループ(〒460-0001 名古屋市港区三の丸3-1-2 Tel052-954-6264)へ

募集

プレミアム付商品券
取扱店

本年10月より消費税率の引上げが予定されています。これにともない、消費への影響を緩和し、地域の消費を喚起・下支えるために、所得が少ない人や子育て世帯を対象とした「犬山市プレミアム付商品券」事業を実施し、取扱店を募集しています。

期間 令和2年2月28日^金まで
取扱店登録料 無料

条件 市内の店舗に限ります。市内に店舗が複数ある場合は店舗ごとに登録が必要です。一部業種等によっては取扱店登録をお断りする場合があります。

申込・問合せ 犬山商工会議所（Tel 62-5233）へ
※詳細は犬山商工会議所ホームページ（<http://www.inuyama-cci.or.jp/>）を見てください。

自衛官採用案内

採用種目	自衛隊一般曹候補生	海上・航空自衛隊航空学生	自衛官候補生
試験期日	第1次試験 9月20日 ^金 ～22日 ^日 のうち指定する1日	第1次試験 9月16日 ^日	受付時にお知らせします
応募資格	18歳以上33歳未満の人	海上自衛隊 18歳以上23歳未満 航空自衛隊 18歳以上21歳未満	18歳以上33歳未満の人
受付期限	9月6日 ^金 まで（締切日必着）		年間を通じて行っています
採用期日	令和2年3月下旬から4月上旬		受付時にお知らせします

※応募資格の年齢の起算日については問い合わせてください。

申込・問合せ 自衛隊愛知地方協力本部 小牧地域事務所（Tel73-2190）へ

コミュニティバス車体広告

内容 コミュニティバスの側面と後面を利用したマグネットシートの広告

掲載期間 12月2日^日から3か月単位で最長1年間（ただし、2年目以降は再申し込みの上、継続可）

募集枠数 バス1台につき4枠

規格・掲載料

左側面 縦500mm以下×横1,000mm以下 7,000円以上/月
右側面 縦350mm以下×横1,000mm以下 6,000円以上/月
後面（2か所）縦200mm以下×横700mm以下 5,000円以上/月

※申込書に希望する掲載料を記入（入札）

掲載できない広告 政治活動、宗教活動、社会問題に関する主義主張、公序良俗に反するものなど

その他 ・マグネットシートは広告主が作成し市が指定する日までに市へ納品してください。
・対象のバスは5台で、路線は5路線あり、平日毎日運行しますが、走行する路線は固定されていません。
・広告掲載が適当と認められるものが募集数を上回ったときは、①掲載料が高額のもの ②掲載期間が長いもの ③抽選の順に決定します。
・広告内容については事前に審査します。

掲載料 市が指定する期日までに一括前納。原則返還しません。消費税と地方消費税を含みます。

申込 7月1日^日～31日^日 8:30～17:15（^土^日^祝除く）に広告掲載申込書等に必要事項を記入し、広告案などを添えて直接または郵送（期間内必着）で地域安全課へ

※詳細は市ホームページを見るか問い合わせてください。

問合せ 地域安全課（Tel44-0347）



市民展（美術の部） 応募作品

第65回犬山市民展を10月29日^火～11月4日^日の7日間開催します。

募集作品

日本画	10号（53cm×33.3cm）以上～100号（162.1cm×130.3cm）まで仮額 ※アクリル、ガラス装は不可 水墨画は8号（45.5cm×27.3cm）以上～100号まで ※ガラス装は不可、アクリル装可
洋画・デザイン	水彩画・油絵・パステル画等 10号以上～100号まで額入表装 ※アクリル装はすべて可、ガラス装は10号のみ可 デザイン（イラストレーション・コンピューターグラフィック） ※B2（51.5cm×72.8cm）～B1（72.8cm×103cm）のサイズ（木製パネル張りか額入り）
書	縦作品は半切の半さい以上2尺×8尺以下 縦横自由作品は、半切の半さい以上3尺×6尺以下 篆刻作品は印影のみ（色紙が半切の4分の1） 額、枠か軸装のこと、作品には指定の釈文用紙をつける（各配布施設にあります）
彫塑工芸	展示に要する平面作品は1m×2m以下（縦・横自由）、 床面積は縦1m×横1m×高さ2m以下 破損しやすいものは受け付けない場合があります 室内展示で、持ち運びが可能なものに限り パッチワークは1m×2m以下（縦・横自由） 転倒防止（安定）のための台座はできるだけ提出してください
写真	半切（43.2cm×35.6cm）〈A3（29.7cm×42cm）可〉以上全紙（56cm×45.7cm）以下 単写真のみ、画像加工（合成）は不可 額装（ガラス装は不可）かパネル張り 作品は肖像権等の侵害にあたらないように留意してください

※5部門とも、作品には展示用のひもをつける

応募資格 市内在住・在勤・在学、市内の美術団体に所属の高校生以上の人

応募規定 作品は、各部門ともに未発表作品で1人1部門につき1点（個人作品に限る）

出品料 無料

申込期間 10月1日^火～17日^日（必着）
郵送の場合は、16日^日消印有効（15日^土は休館）。

作品の搬入 10月19日^土10:00～18:00（南部公民館受付）
※壊れやすい作品、不安定な作品につきましては、受け付けをお断りする場合があります。

作品の搬出 11月4日^日16:00～18:00
※優秀作品に「市長賞」「議長賞」「教育委員会賞」「文化協会賞」「第65回記念賞」「奨励賞」を授与します。

※表彰式 11月3日^日10:00～ 南部公民館講堂

※応募用紙は、8月1日^日から文化スポーツ課、各出張所（^土^日^祝を除く）、南部公民館（^日休館 ^日が^祝の場合は翌平日）で配布します。

問合せ 南部公民館（Tel68-0834）

市民ギャラリー
出展者

南部公民館の展示室1を市民に無料で開放します。

期間 ①12月4日^火～8日^日
②12月18日^火～22日^日
③令和2年
2月5日^火～9日^日
④3月4日^火～8日^日
⑤3月25日^火～29日^日

※各展示日の展示・鑑賞時間は、9:00から16:30まで。（初日は展示準備終了後から、最終日は15:00まで）

内容 絵画・書道・工芸・デザイン・写真・手芸・その他芸術作品またはオリジナル作品の個展がグループ展

※作品の販売は不可。

出展資格 市内在住・在勤の人がグループ

※グループの場合は3分の2が市内在住または在勤の人。

※希望者が多い場合は初参加を優先し、その他は抽選で決定します。

その他

・7月20日^土13:30から南部公民館講義室で申込者を対象に事前打合せ会を開催します。

・作品搬入と搬出、展示、監視等は出展者が責任を持って行ってください。

・作品搬入は初日の9:00からです。搬出は最終日の15:00から行い、16:30には後片付けを完了してください。

・机、電源等を使用した場合は、規定料金を負担してください。

申込・問合せ 7月3日^火～17日^日
（9:00～17:00 最終日は16:00まで ^日休館）に南部公民館（Tel68-0834）へ

●エコステーション（資源物の回収拠点）

日時	7月14日㊥ 9:00～16:00	7月21日㊥ 9:00～12:00	7月28日㊥ 9:00～12:00
場所	わん丸リサイクル小屋 敷地内 （上坂公園西）	南部公民館駐車場	市役所西庁舎
回収品目	新聞・雑誌・雑がみ・段ボール・布類・飲料用紙パック・アルミ缶・スチール缶・ペットボトル・プラスチック製容器包装・植物性廃食用油（わん丸リサイクル小屋のみ）・ダウン率50%以上の羽毛ふとん（わん丸リサイクル小屋のみ）		
対象	市内在住の人		
その他	・各自で資源容器に投入してください ・廃食用油は口が閉まるびんやペットボトル等の容器に入れて容器ごと出してください ・羽毛ふとんはぬれないように出してください		

●わん丸エコステーション（常設）

日時	平日 8:30～12:00 13:00～15:30 土曜 8:30～11:30 ※㊥㊦は休業
場所	都市美化センター敷地内
回収品目	エコステーションの回収品目に加えて、空きびん（無色・茶色・その他）・植物性廃食用油・小型家電9品目・パソコン・ダウン率50%以上の羽毛ふとん
対象	市内在住の人
その他	・各自で資源容器に投入してください ・廃食用油は口が閉まるびんやペットボトル等の容器に入れて容器ごと出してください ・羽毛ふとんはぬれないように出してください

●わん丸リサイクル小屋（リサイクル品販売）

日時	7月14日㊥13:00～16:00
場所	わん丸リサイクル小屋（上坂公園西）
内容	家具・小物類・古本などの販売
対象	市内在住の人
その他	一部抽選品あり（抽選は14:00～）

購入品は各自16:00までに搬出してください。

- わん丸リサイクル小屋収益 16,975円（5月分）
- 市環境保全基金へ積み立てさせていただきます。

●地域で行われる資源回収

〔犬山地区〕

- 毎週㊥ 御幸町町内会
（寺田 Tel65-2680）
- 毎週㊦ 8:30～10:00
犬山駅前通り発展会
（松浦 Tel61-2200）
- 毎週㊧㊨（社福）まみずの里
きりり作業所
（Tel62-4733）
- 1日㊥ 大本町町内会
（林 Tel61-0144）
- 6日㊥ 長者町中央子供会
（奥村 Tel090-9193-1820）
- 13日㊥ 練屋町組
（長岡 Tel090-1862-2139）
- 本町町内会
（兼松 Tel62-1011）
- 28日㊥ 上野住宅自治会
（岸 Tel62-4104）

※団体の都合で日程が変更されることがあります。

日程の変更・回収等については各団体に確認してください。

問合 環境課（Tel44-0344）

公共施設の

水道設備無料点検

が実施されました

6月1日から7日までの「水道週間」に、市指定水道工事店協同組合12社の協力で、公園などの無人公共施設97か所の水道点検作業が行われました。



▲八幡公園 共立水道株式会社による点検

善意ありがとう

ございます

- 福祉基金寄附金として
- 3,000円 K・K

平成30年度ごみ収集量

平成30年度のごみ収集量は表のとおりです。特に資源物は、小売店による自主的な回収や地域団体による回収活動が多くなっていることにより、市で収集する量は少しずつ減少しています。

今後ごみの減量と資源物の分別にご理解とご協力をお願いします。

分類名	平成30年度(t)	平成29年度比(t)
可燃ごみ	17,152.48	-204.79
不燃ごみ	1,313.27	+110.60
危険ごみ(スプレー缶類)	20.97	+0.31
有害ごみ(蛍光管・乾電池)	30.70	+1.62
粗大ごみ	62.31	+5.53
資源物(①～⑬の合計)	2,596.74	-152.17
①アルミ缶	57.78	-3.94
②スチール缶	60.80	-2.54
③ペットボトル	186.80	+7.42
④飲料用紙パック	37.71	-1.24
⑤プラスチック製容器包装	561.06	-3.11
⑥空きびん(無色)	202.41	-8.77
⑦空きびん(茶)	122.00	-10.02
⑧空きびん(他)	71.66	-1.75
⑨空きびん(再利用できるびん)	23.27	-0.44
⑩新聞	407.36	-58.51
⑪雑誌・雑がみ	529.70	-37.02
⑫段ボール	175.36	-29.80
⑬布類	160.83	-2.46
合計	21,176.47	-238.90

※四捨五入により合計があわないことがあります。

問合 環境課（Tel44-0344）

蛍光管等の分別

蛍光管などの水銀使用製品の内部には微量ながら水銀が含まれており、市では専用破砕装置で適正に中間処理を行い、その後専門業者で最終処理をしています。水銀使用製品が他の処理施設に入ると、処理過程の中で水銀が気化し、外部へ放出されてしまいますので、正しいごみの分別に協力をお願いします。

●電球や蛍光管の使用後の分別

購入する際、LEDや白熱電球と表記がない場合もあり、排出時に判断がつかない時は次のことを確認してください。

（平成31年度版ごみ収集カレンダー11ページ参照）

- ・商品に記載のある型番の最初が「F」「EF」で始まる場合は「蛍光管」へ分別して排出してください。
- ・型番が「LD」はLED、「L、LW、G、NL、R、KRなど」は白熱電球を指しますので「不燃ごみ」へ分別して排出してください。

※割れた蛍光管は「蛍光管」へ分別してください。「不燃ごみ」には入れないでください。

問合 環境課（Tel44-0344）

電気柵等設置費への

補助を実施

イノシシ等による農作物被害対策として、市鳥獣害防止総合対策協議会では電気柵等の侵入防止施設の設置費用を補助します。

対象 電気柵、金網柵、防鳥ネット等の設置費用（平成31年1月1日～令和元年12月31日に設置して支払いしたものの）

補助内容

個人設置 設置費用の2分の1以内（上限額5万円）

団体設置

（3人以上が合同で設置した場合）
設置費用の2分の1以内（上限額は次の①～③のうち最も低い額。）

- ①300円×設置延長（m）
- ②50,000円×申請人数
- ③300,000円

申込・問合 令和2年1月10日㊥までに申請書、位置図、納品書・領収書の写し、設置写真、名簿を産業課（Tel44-0341）へ

※電気柵は、安全対策のために表示板を設置してください。また家庭用電源から電気を供給させることは、感電・火災の危険があるため絶対にしないでください。

狩猟免許試験の

日程追加

狩猟免許取得費等補助金制度について、広報犬山5月1日号で狩猟免許試験の日程を8月、2月の2回とお知らせしましたが、県として狩猟免許所持者を増やすため、本年度から新たに11月にも実施されることになりました。

問合 産業課（Tel44-0341）

夏の交通安全県民運動

夏本番を迎え、海や山では本格的なレジャーシーズンが到来します。

この時期は、行楽のために自動車を運転する機会が増えるほか、暑さやレジャーの疲れから運転者の注意力が散漫になりがちです。

また屋外で遊ぶ子どもたちや夕涼みなどで外出する高齢者も増えるため、交通事故に巻き込まれる危険性が高まります。

そこで夏の交通安全県民運動を県内で展開し、交通事故の防止を図ります。

日時 7月11日⑥～20日⑤の10日間

※7月16日④は県内一斉に交通安全街頭大監視を行います。

●運動重点項目

- ・子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ・自転車の安全利用の推進
- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶

●歩行者保護運動

「毎月11日は横断歩道の日」

運転者は道路上のひし形マークを見たら、横断歩道の直前で停止することができるスピードで走行しましょう。また横断歩道を渡ろうとしている人がいたら、必ず一時停止し歩行者を優先してください。

歩行者は、道路を横断する時は横断歩道を渡りましょう。車が止まっても焦らず左右を確認してから渡りましょう。

問合 地域安全課（Tel44-0347）

ルールとマナーを守って花火遊び

- ・子どもだけで遊ばない
- ・花火を人や家に向けない
- ・燃えやすい物の近くで遊ばない
- ・風が強い時は遊ばない
- ・たくさんの花火に一度に火を付けない
- ・書いてある遊び方を必ず守る
- ・水の入ったバケツを用意する
- ・ゴミと火の始末をする

●花火の豆知識

古代中国で不老不死の薬を作るため、硫黄と硝石を混ぜたところ、火が出て事故が起きたことが火薬の誕生といわれています。火薬の爆発力を使った軍事兵器が開発さ

れ続けました。その後ヨーロッパの貴族が抱える職人によって観賞用の花火が開発され、平和的な火薬使用の技術が生まれました。

問合 消防本部予防課（Tel65-3123）

さら・さくらの湯臨時休業

ボイラー更新工事のため、さら・さくらの湯を臨時休業します。

期間 7月16日④～23日④

問合 市民健康館（Tel63-3800）

特定生産緑地制度の説明会

生産緑地法の改正により特定生産緑地制度が創設されました。これにより当初決定から30年を迎える生産緑地についての税制などが変更になりましたので、制度の概要や今後の手続方法について説明会を開催します。

日 時		場 所
7月26日⑤	10:00～11:00	市役所2階201、202会議室
7月27日⑥		
8月2日⑤		楽田ふれあいセンター講義室
8月3日⑥		
8月9日⑤	18:00～19:00	南部公民館展示室
8月10日⑥	10:00～11:00	

※全日とも説明内容は同じです。

対象 生産緑地を所有する人 **申込** 不要

問合 都市計画課（Tel44-0330）

「非行の芽 はやめにつもう みな我が子」7月1日⑥～8月31日⑤

青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動

青少年が心身ともに明るく健やかに成長することは、子を持つすべての親の願いであり、誰もが期待しています。

昨今、青少年を取り巻く環境は危険が多く、青少年が犯罪に巻き込まれる事件も多数起きています。

特に夏休みはその解放感から、青少年が安易に有害環境に接する機会が増えやすい時期です。このため、一人一人が大人としての果たすべき役割を認識して、家庭、学校、地域社会が協力し合い、一丸となって青少年を犯罪から守っていきましょう。

問合 文化スポーツ課青少年センター（Tel44-0353）

第二次犬山市子ども読書活動推進計画を策定

子どもの読書活動を総合的に推進するための指針として、「第二次犬山市子ども読書活動推進計画」を策定しました。今後、この計画を基に積極的な取り組みを進め、豊かな感性と表現力・創造力を身につけ、生きる力を備えた子どもを育てていけるよう、子どもの読書活動を推進していきます。

●改定のポイント（施策推進の5本の柱）

- ①家庭、地域、学校、図書館等が連携し、子どもの成長段階に応じた施策を展開します。
- ②子どもが主体的に読書活動を行うために子どもの読書リーダーを育成します。
- ③読書を通じて家族や友達とのつながり・絆を強くする取り組みを推進します。
- ④子どもの読書活動をサポートする人材の育成と図書館ボランティア活動の拡充を図ります。
- ⑤子どもと保護者が楽しく読書ができる環境を整備します。

●今後の主な事業（新しいものを中心に記載しています）

- ・本選びに悩んだときに使える、乳幼児や小学生のためのおすすめブックリストを新たに作成します。
- ・子ども司書養成講座、子ども俳句教室、本のワークショップなどを開催し、読書好きな子どもを育てます。
- ・子育て世代の保護者を対象に、絵本の素晴らしさや読み聞かせの楽しさを感じてもらう講座やセミナーを開催します。
- ・子どもの読書活動推進につながる図書館ボランティア活動の場を提供します。
- ・市立図書館2階に新たに「子ども読書空間」を整備します。

※詳細はホームページ（<https://www.lib.inuyama.aichi.jp/>）をご覧ください。

問合 市立図書館（Tel62-6300）



犬山市アダプトプログラム参加募集

市では道路、公園、河川の公共施設の環境美化ボランティア活動を支援するアダプトプログラム制度（里親制度）を導入しています。

この制度は、地域の皆さんが道路など公共の場所の「里親」となることで、愛情を持って環境美化活動を行っていただくことを目的としています。

※県道の場合、県の「愛・道路パートナーシップ事業」として活動団体を募集しています。詳細は、愛知県一宮建設事務所維持管理課（Tel0586-72-1415）に問い合わせてください。

参加条件 ①2人以上で構成されるグループ・団体等

②年4回以上の活動を1年以上継続

活動内容 清掃美化活動（ごみ拾いや除草）、街路樹・草花の生育管理

支援内容 軍手やごみ袋等を支給、ボランティア活動に対する保険加入

問合 土木管理課（Tel44-0334）

名古屋経済大学図書館の利用

市立図書館のカードを持っている高校生と16歳以上の市民は、名古屋経済大学図書館を利用する時、登録料がかかりません。また同図書館の図書を市立図書館に取り寄せて借りることもできます。

開館日時 月～金 9:10～20:00
土 9:10～16:30

休館日 日・祝・祭

※詳細は名古屋経済大学図書館ホームページ（<http://www.opac.nagoya-ku.ac.jp/index.html>）をご覧ください。

問合 市立図書館（Tel62-6300）

町会長会連合会新役員

5月28日に町会長会連合会総会が市役所で開催され、本年度の役員が決定しました。新しい役員は次の皆さんです。（敬称略）

会長 北野哲也（もえぎヶ丘2）

副会長 水野修（外町）

今枝稔幸（北野）

渡辺健造（西楽田団地5）

澤野信明（神尾）

会計 藤原満（レインボー北笠屋）

監事 高木薫（天神町1）

岩井健一（善師野台1）

理事 市橋義和（鍛冶屋町）

大澤渡（西図師）

甲斐清次（長見）

玉置勝（蟬屋）

齊木良広（ペルドゥ工）

松山純也（一色浦）

吉田彰（二ノ宮団地）



健康

食中毒の発生を 予防しましょう

高温多湿の夏場は、食中毒の原因となる細菌が増殖しやすい時期で、食中毒の発生が増加する傾向にあります。下記の3原則を守り、食中毒を防ぎましょう。

●食中毒予防の3原則

①清潔（菌・ウイルスをつけない）

- ・手洗いをしっかりする
- ・食品や料理はきれいなビニール袋や容器で保存する

②迅速・冷却（菌を増やさない）

- ・消費期限を守る
- ・調理後の食品は早めに食べる（期限の表示がないものは2時間以内が目安）
- ・冷蔵が必要な食品は購入後すぐに冷蔵する

③加熱

- （菌・ウイルスをやっつける）
- ・中心部までしっかり加熱する（75℃で1分以上が目安）

問合せ 市民健康館（Tel63-3800）

こころの悩み相談

～精神科専門医による相談～

「最近眠れない日が続いている」、「何もやる気がしない」等、本人の悩みの相談の他、家族への対応についての相談も可能です。

日時 7月23日㊦13:30～15:30
（1人30分程度）

場所 市民健康館

相談員 犬山病院 医師
高沢悟氏

定員 先着4人

（要予約、初回優先）

費用 無料

申込・問合せ 7月18日㊦までに市民健康館（Tel63-3800）へ

神経系難病患者 医療相談会

江南保健所では神経系難病の専門医による患者とその家族を対象に医療相談会を開催します。参加希望の人、関心のある人は連絡してください。

日時 7月11日㊦14:30～16:30

場所 布袋ふれあい会館
（江南市布袋町東359）

講師 名古屋大学医学部附属病院
神経内科 橋詰淳氏

対象 パーキンソン病や脊髄小脳変性症、多系統萎縮症、多発性硬化症、筋萎縮性側索硬化症などの神経系難病の患者とその家族

申込・問合せ 7月8日㊥までに電話で江南保健所健康支援課
地域保健グループ難病担当
（Tel0587-56-2157 9:00～17:00 ㊦㊧㊨除く）へ

うつ病家族教室

江南保健所では「うつ病」で治療中の人の家族を対象に「うつ病」についての理解を深め、本人をどう支えていくかを学ぶためにうつ病家族教室を開催します。

日時 7月31日㊦14:00～16:00

場所 江南保健所
（江南市布袋下山町西80）

内容 講義「うつ病の理解と家族の役割について」

講義後、意見交換会を予定
講師 名古屋市立大学看護学部
教授 香月富士日氏

対象 うつ病で治療中の人の家族

定員 30人

費用 無料

申込・問合せ 7月26日㊥までに電話で江南保健所健康支援課
こころの健康推進グループ
（Tel0587-56-2157 9:00～17:00 ㊦㊧㊨除く）へ

健康なんでも相談

市内の医師に気軽に健康相談ができます。（無料、予約不要）

日時 7月9日㊦13:30～15:00

相談員 村上内科 医師
村上研氏

場所 市民健康館

定員 なし（当日先着順）

問合せ 市民健康館（Tel63-3800）

健康プラン21

乳がん検診を受けましょう

生涯に乳がんにかかる女性（日本人）は、11人に1人と言われ、身近な病気です。乳がんで亡くなる女性は増え続け、30～64歳の女性では乳がんが死亡原因のトップとなっています。

しかし早期に発見し適切な治療を行えば良好な経過が期待できます。

乳がん検診（X線）は精度の高いしっかりとした検診ですが、その分、高額な検診です。

40歳以上の市民は、市の乳がん検診を補助により、個別検診は1,700円、集団検診は1,000円で受診できます。30～39歳の人は年齢に適した超音波による乳がん検診（集団検診）が1,000円で受診できます。ぜひこの機会に乳がん検診を受けてください。

受診方法は5月15日号広報または市ホームページを見てください。
※市の乳がん検診（X線）は、2年に一回受診できます。昨年、乳がん検診（X線）を受けた人はできません。自覚症状のある人は検診を待たずに医療機関を受診してください。

問合せ 市民健康館（Tel63-3800）

きこえのサポーター 養成講座

携帯ホワイトボードを使って聞こえない人と筆談でコミュニケーションしてみませんか。

日時・内容

7月27日㊥

「聞こえない人の話を聞こう」

8月3日㊥

「携帯ホワイトボード作成」

8月10日㊥

「筆談でコミュニケーションしてみよう」

※各日10:00～12:00

場所 福祉会館303会議室

対象 聴覚障害者福祉やボランティア活動に関心がある人（親子での参加も可）

※要約筆記有。手話の必要な人は申込時に申し出てください。

費用 無料 **定員** 15人

申込・問合せ 7月19日㊥までに氏名・住所・電話番号・年齢を社会福祉協議会ボランティアセンター（Tel61-2563 Fax62-9923 Eメールvolunteer@inuyama-welfare.net）へ

健康相談窓口の開設

産業医等による健康相談を行います。相談内容や指導内容については秘密を厳守します。

日時 7月19日㊥14:00～16:00
（受付・申込は15:30まで）

※予約優先（当日の申込可）

場所 犬山商工会議所

対象 従業者数50人未満の事業者
やその事業場で働く人

相談員 安藤クリニック
安藤重幸氏

費用 無料

申込・問合せ 尾北医師会（Tel0587-95-7020）または犬山商工会議所（Tel62-5233）へ

健康講演会

日時 7月10日㊦14:00～15:30

場所 市民健康館交流ホール

演題 眠りではじめる認知症予防
～ふけない、ほけない眠り方伝授～

講師 中部大学特任教授

日本睡眠教育機構理事長 宮崎総一郎氏

※宮崎総一郎氏は、2004年に日本で初めて開設された睡眠学講座を担当し、2005年から経済産業省の支援を受けた「眠りの森」事業を産学共同で行い、睡眠指導士の育成を開始しました。2016年から中部大学で「睡眠からアプローチする認知症予防プロジェクト」を推進し、現在は不眠症や過眠症、睡眠時無呼吸、いびき、鼻閉の治療、睡眠の啓発活動などに取り組んでいます。

費用 無料 **申込** 不要

問合せ 市民健康館（Tel63-3800）

選んで楽しく 健康レストラン 食事バランスチェック

あなたの日常の食事内容やバランスをチェック。食べた献立を本物そっくりの食品サンプルの中から選んでセンサーボックスの上にのせると、カロリーや栄養成分が一目でわかります。食の改善推進員によるアドバイスも受けられます。

日時 7月23日㊦10:00～12:00（受付10:00～11:30）

場所 市民健康館 **費用** 無料

持物 健康手帳 **申込** 不要

問合せ 市民健康館（Tel63-3800）

江南厚生病院 公開医療福祉講座

地域住民に向けて医療や福祉に関する情報を提供する目的で講座を開催します。

日程	内容	担当
7月25日㊦	病院のかかり方 ～知っておくとよい基礎知識～	地域医療福祉連携室 室長 野田智子
8月5日㊥	緩和ケアとは何か	緩和ケア病棟 医長 永縄由美子
9月25日㊦	放射線ってどんなもの!? ～放射線検査でわかること～	放射線技術科 課長 横山栄作

時間 各日13:30～14:30

場所 江南厚生病院2階講堂

費用 無料 **申込** 不要

問合せ 江南厚生病院「患者相談支援センター」堀田・梶原
（Tel0587-51-3310）





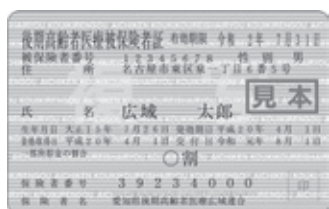
高齢者

後期高齢者医療制度のお知らせ

保険証が新しくなります。

8月1日から後期高齢者医療制度の保険証が「青色の保険証」に変わります。新しい保険証は7月中旬に簡易書留で郵送します。

8月以降は新しい保険証を医療機関の窓口に提示してください。なお有効期限は令和2年7月31日です。



▲後期高齢者医療被保険者証（見本）

※郵便局に転送の届け出をされていても転送先には保険証は届きません。保険証を住民票の住所地以外で受け取りたい場合は、市役所で手続きが必要です。

●保険料の滞納がある人

保険年金課の窓口で保険証の受け渡しとなる場合があります。該当者には案内文書を送りますので届いた文書を持って市役所へ来てください。

●限度額適用・標準負担額減額認定証について

住民税非課税世帯の人は限度額適用・標準負担額減額認定証（以下「減額認定証」）の交付が受けられます。減額認定証を医療機関に提示することにより、窓口負担や入院時の食事代が減額されます。減額認定証を持っていない人は、保険年金課の窓口で申請してください。

※現在、減額認定証を持ち令和元年度も引き続き住民税非課税の人には、新しい減額認定証を7月下旬に郵送します。更新の申請は必要ありません。

問合せ 保険年金課（Tel44-0328）

7月に満85歳になる人へ

タクシー料金の基本料金相当額を助成しています。85歳の誕生日の前日から交付手続きができます。

対象 満85歳以上の人（障害者タクシー料金助成の対象となる人を除く）

枚数 7月申請は22枚交付
※年間最大28枚交付

持物 印鑑、顔写真（縦4cm×3cm）1枚

申込・問合せ 長寿社会課（Tel44-0325）へ

スポーツボイス教室

音楽と運動の新感覚健康づくり

●スポーツボイスとは

声を職業とする人のためのトレーニングをより多くの人々が継続して楽しめるようにした全身運動・口腔機能訓練で、発声に必要な筋肉の柔軟性や筋力をあげるボディ＆ボイストレーニングです。高齢者でも楽しく簡単に行うことができます。

日時 各日13:30～15:00

①7月26日金 ②8月2日金

③8月9日金 ④8月23日金

⑤9月4日水 ⑥9月13日金

⑦9月20日金 ⑧9月27日金

⑨10月11日金 ⑩10月18日金

場所 桑田老人福祉センター

内容 音楽に合わせて声を出し、全身を動かしながら声帯ストレッチや腹式呼吸を行う講座

対象 市内在住の65歳以上の人

定員 20人

費用 1,000円（10回分 休んだ場合の返金はありません）

持物 体を動かすことのできる服装、運動靴、水分補給用飲み物、タオル

申込・問合せ 長寿社会課（Tel44-0325）へ



子育て

ママ友in犬山

犬山で楽しく育児をするためにママ友を作りませんか。年齢で区切っているので同年代のママと話ができます。

日時 7月12日金10:00～11:30
（受付9:45～10:00）

場所 保健センター

内容 ママ主体のおしゃべり会

対象 30歳以上で市内在住の妊婦や未就園児を子育て中のママ

※30歳未満は9月13日金に開催予定です。

予約 不要

問合せ 保健センター（Tel61-1176）

カフェde子育て講座

子どもが食物アレルギーを持つママ同士、普段の食事やおやつについてカフェ風のスペースで話し合ってみませんか。お互いの悩みを共有し、情報交換してみましょう。管理栄養士からのアドバイスもあります。

日時 8月8日水14:00～15:00
（受付13:45～14:00）

場所 東児童センターさんにいれ

内容 テーマ「食物アレルギーを持つ子のごはんとおやつ」

講師 保健センター管理栄養士

対象 市内在住の未就園児の保護者（子ども同伴可）

定員 8人

費用 無料

申込・問合せ 7月29日水～8月2日金に保健センター（Tel61-1176）へ

※応募者多数の場合は抽選とします。抽選の場合は後日連絡します。

7月の子育て支援事業

各施設で子育て支援事業を実施しています。日程は変更されることがあります。

★児童館・児童センター 問合せ 犬山西児童センター（Tel62-3041）

事業名	対 象	日 時	場 所	内 容	その他
子育て広場「ぼんぼこ」	未就園の乳幼児（0歳から）と保護者	毎週月～金 10:00～15:00 祝除く	市内児童館・児童センター	魚つりごっこ・しゃぼん玉遊びなど	七夕会（日程は各児童館・児童センターに問い合わせてください） ※東児童センターさんにいれでは「おはようタイム」として実施します。
パパもあそぼう	未就園の乳幼児と父親（家族も大歓迎）	7月20日土 10:30～11:30	犬山西児童センター	魚つり遊び	各児童館・児童センターでも自由に遊べます。

★子育て支援センター 問合せ 子育て支援センター（Tel66-5700）さら・さくら つどいの広場（Tel63-3817）

事業名	対 象	日 時	場 所	内 容
すくすくタイム	生後3か月～5か月の子どもと保護者	7月10日水 10:30～11:30	市民健康館	情報交換・あやし遊び・絵本・ミニ講座
さくらっこひよこ	6か月～1歳未満の子どもと保護者	7月12日金 10:30～11:30		親子ふれあい遊び・季節の歌・お話
さくらっこあひる	1歳～1歳6か月の子どもと保護者	7月19日金 10:30～11:30		親子ふれあい遊び・季節の歌・お話・歯磨き講座
にこにこタイム	0歳～3歳の多胎児と保護者 多胎児妊婦	7月3日水 14:00～15:00	東児童センターさんにいれ	親子遊び・情報交換
わくわくっこ	2歳～就園前の子どもの保護者	7月18日水 10:30～11:30		英語で遊ぼう・絵本
子育て広場「おはようタイム」	未就園の乳幼児（0歳から）と保護者	毎週月、水～金 10:00～10:15		歌・体操・絵本など

★相談事業

相談名	日 時	場 所
子育て	毎日 9:00～16:00（日・月・祝健康館休館日除く） （来所による相談 10:00～15:00）	さら・さくらつどいの広場（Tel63-3817）
	毎日 9:00～16:00（水・祝除く） （来所による相談 10:00～16:00） ※水は12:00まで	犬山市子育て支援センター（Tel66-5700） （東児童センターさんにいれ内）
	毎日 9:00～16:00（土・日・祝除く） （来所による相談 10:00～15:00）	橋爪子育て支援センター（Tel61-7533）
家庭児童	毎日 9:00～16:00（日・祝除く）	家庭児童相談室（Tel62-4300）
利用者支援	毎日 8:30～17:00（土・日・祝除く） ※子育ての情報を提供し、相談・援助などをおこないます。	子ども未来課（Tel44-0324）
発達支援（要予約）	7月12日金 23日水 3歳児～中学生 ①9:15～ ②10:45～ ③13:00～ ④14:30～	子ども未来センター（Tel61-1295） （保健センター内）
すくすく・いぬまる	毎日8:30～17:00（土・日・祝除く） ※妊娠、出産、子育て期の相談に保健師や助産師等が対応します。 専用電話 Tel44-0359（保健センター内） 専用アドレスsukusukuinumaru@city.inuyama.lg.jp（電話で対応しますので名前や電話番号を記載）	

子育て

コミュニティバスへの親しみを深めてもらい利用促進を目指すため、夏休み期間中、市内在住の小中学生は無料で乗車できます。

期間 7月22日⑨～8月30日⑤（⑤⑥運休 8月12日⑨は運行）

内容 市内全8路線

※路線図兼時刻表は市役所と出張所で配布しています。市ホームページにも掲載しています。

対象 市内在住の小中学生

※保護者は通常料金（1日200円）が必要です。

市内小中学校通学者 夏休み前に各小中学校を通じて無料乗車券を配布

市外小中学校通学者 希望者には7月12日⑤から地域安全課窓口で無料乗車券を配布するので、該当者が小中学生であることを確認できる書類が本人確認できる書類を持って来てください（代理申し込み・受け取り可）。

●交通安全グッズをプレゼント

夏休み期間中、10日間以上乗車した小中学生に、もれなく交通安全グッズをプレゼントします。無料乗車券裏面のスタンプが10個以上たまったら無料乗車券を持って地域安全課窓口へ来てください。

交通安全グッズ引換期間 8月2日⑤～9月13日⑤

問合 地域安全課（Tel44-0347）

児童手当・特例給付 現況届は 提出しましたか

児童手当・特例給付を受けている人は、6月中に「児童手当・特例給付 現況届」の提出が必要です。対象者には5月末に書類を送付しました。提出がない場合は10月の定期支払いをすることができません。まだ手元に現況届がある人は早めに提出してください。

現況届を失くした場合や不明な点がある場合は、窓口で電話で問い合わせてください。

なお公務員の人は職場へ現況届を提出してください。

提出方法 市役所開庁時間（⑨～⑤8:30～17:15 毎月第1・3⑨は19:00まで延長）に直接または郵送で子ども未来課へ

問合 子ども未来課（Tel44-0323）

小中学生限定 夏休み コミュニティバス乗り放題

市民の ひろば

犬西コミュニティ イベント

市長との懇談会

日時 7月6日⑤19:00～21:00

場所 犬山西公民館1階集会室

内容 市政に関する質問や意見等について市長を囲んで語り合います。

※傍聴は誰でもできます。

問合 安東（Tel080-3062-0748）

第11回 ふれあい盆踊り大会

毎回多くの人々がにぎやかな夏の夜のひと時を過ごします。夜店も多数出店します。

日時 8月17日⑤16:00～21:00

場所 犬山西小学校グラウンド

※雨天決行（体育館内で行います）

問合 稲垣（Tel090-4867-9721）

岡田（Tel090-2185-9860）

羽黒げんき 星に願いを2019

ふれあい七夕コンサート

日時 7月7日⑥15:00～17:00

場所 小弓の庄

内容 ハープ（田中敦子）、フルート（SATOMI）の演奏

費用 ワンコイン（お気持ち程度）

問合 小弓の庄企画運営委員会（Tel68-3767）へ

障害年金 個別無料相談会

障害年金について聞きたいことや相談したいことがある人は来てください。申し込みは不要です。

日時 7月10日⑥、14日⑥

13:30～16:00

場所 犬山国際観光センターフロ
イデ2階控室2

問合 オフィス・アスチルベ
重松（Tel62-7778）

坂下中々切町 三宅神社夏祭り

日時

●7月13日⑤ 夏祭り 14:00～

子供太鼓とお囃子方が神輿と神馬で町内を練り歩きます。夕方から子どもたちが「おまんとう」と声を掛けながら町中をかけまわります。そのあと神社で小学生の巫女とお囃子方が健康と安全を祈願して「扇の舞い」を舞います。

●7月14日⑥ 疫神祭 20:00～
疫神神輿の出発式と、疫神のお焚き上げ行事を行います。

場所 坂下中々切町の三宅神社

問合 保存会 小池（Tel61-4700）

シンポジウム

～ボランティアやサークル活動の「困った！」を解決～

犬山で活躍する各種団体の活動紹介と、持続可能なまちづくりについて話し合います。

日時 7月15日⑥13:00～15:00
（受付12:30～）

場所 市役所2階205会議室

講師 高田弘子氏（都市調査室）

問合 いぬやま協働まちづくりコンソーシアム ジョインいぬやま（Eメールinfo@join-inuyama.com）

女性の畑と園芸教室

ハーブを育てて味わう講座

育て方と利用のしかたについて（種まき、植え替え、ジャム、ハーブティー、バジルソース作り）

日時 7月18日⑥、8月22日⑥

9月19日⑥、10月17日⑥

11月21日⑥

各日9:30～14:00

場所 犬山里山学センター

対象 18歳以上の女性

定員 先着10人 **費用** 2,500円

申込・問合 7月4日⑥9:00から氏名、住所、電話番号を犬山里山学センター（Tel65-2121）へ

竹あかりと尾張富士 大宮浅間神社輪くぐり

「輪くぐり」は夏の無病息災を願う伝統行事です。家族の健康を祈りつつ千灯の竹あかりを灯し幻想的な光の世界を演出します。

日時 7月20日⑤18:00～21:00

場所 尾張富士大宮浅間神社境内

内容 17:30 点灯

18:30 さくら太鼓の実演

20:00 詩吟のしらべ

※18:00から着付講師による無料ゆかた着付け（事前予約制）、先着100人に冷たい棒ジュース配布。

●サポートスタッフ募集

8:00から竹あかり製作をします。協力できる人は駐車場に来てください。（小雨決行）

問合 わっしょい入鹿 事務局
アイランド（Tel67-0998）

フローレンス犬山 夏祭り

日時 7月27日⑤14:00～16:00

場所 介護老人保健施設フローレンス犬山1階食堂

内容 大道芸人による出し物、模擬店など

問合 フローレンス犬山（Tel68-1366）

第22回めく森納涼祭

日時 7月28日⑥17:30～

場所 特別養護老人ホームぬく森
地域交流センター・中庭

内容 盆踊り、模擬店多数

問合 ぬく森 江口（Tel65-1888）

第12回夏休み こどもカルチャー講座

獣医体験、プログラミング、実験、木工など32の講座があります。詳細はブログ（http://ameblo.jp/kodomo-support-tokai/）やフェイスブックを見てください。

日時 7月27日⑤・28日⑥

会場 南部公民館など

対象 幼児、小中学生など

費用 各講座100円～

申込 7月15日⑥9:30から11:00までに南部公民館1階展示室1へ（先着順）

※子どもスタッフも募集中です。（7月5日⑤申し込み締切）

問合 NPO法人こどもサポートクラブ東海 山田（Tel080-9503-8486 Eメールinfo.kodomo.sct@gmail.com）

犬山労山マップ 登山会員募集

八ヶ岳主峰の赤岳にチャレンジ
中級登山（標高2899.4m）

日時 8月3日⑤～4日⑥

※1日目 美濃戸口～赤岳展望荘泊、2日目 展望荘～赤岳～美濃戸口（各日5時間）

※5:45にJA愛知北犬山支店集合
※足慣らし（希望者）は7月28日⑥に富士見台高原（中津川）

定員 先着20人

費用 問い合わせてください

説明会 7月17日⑥19:30～20:30（羽黒地区学習等供用施設）

申込・問合 7月1日⑨～3日⑥に小野塚（Tel090-1569-1148）、宮崎（Tel080-3284-9816）へ（SMS可）



「カチッと100!」～着用率100%をめざして～

春の全国交通安全運動期間中の5月16日、市民文化会館前交差点で「シートベルト・チャイルドシート関所」が行われました。犬山警察署管内の14団体約150人が参加しました。警察官の笛の合図でシートベルト着用を促すサイン板を掲げ、通過する車にPRするとともに、赤信号で停車したドライバーに、啓発グッズを手渡しました。この取り組みは同じ場所で12月3日にも行われる予定です。

第16回犬山踊芸祭^{とうげいさい}

6月1日、2日の2日間、石作公園などの市内7か所で第16回犬山踊芸祭が開催されました。

今回は県内外から集まった総勢91チーム、約3,000人が参加しました。どのチームも各会場で熱気に満ちた演舞を披露し、観客たちの大きな歓声や拍手に包まれて、祭りは大盛況となりました。

大賞は名古屋市のチーム「kagura」（かぐら）が受賞し、今年で4連覇を達成しました。



うかい開き

6月1日、木曽川うかい開きが行われました。140人の乗船客が7隻の船に分かれ昼鵜飼^{うしうかい}を楽しみました。

木曽川うかいでは、屋形船に乗る前に「鵜匠^{うしやう}のおもてなし」として見どころ紹介を行っています。この日も、27年の経験を持つ水野鵜匠^{うしやう}が、鵜の特徴や鵜匠のいでたちなどについて説明し、観客たちはうなずきながら楽しそうに話を聞いていました。

木曽川うかいは10月15日まで行われます。

青少年育成者表彰おめでとうございます

6月6日、県青少年育成県民会議総会が愛知県三の丸庁舎で開催され、長年にわたり青少年の育成に尽力した団体・個人の表彰がありました。

犬山市からは、40周年を迎えたガールスカウト愛知県第82団（団委員長 寺澤弘子氏）が団体表彰を受けました。またボーイスカウト犬山第2団および第7団の団委員長として33年間にわたり活動をリードしてきた佐々由高氏が個人表彰を受けました。



■各種相談コーナー（無料）

内 容	日 時	場 所
市 民	毎日(土・日・祝除く) 8:30～17:00	市役所 1 階市民相談室 下記時間帯は手話通訳が利用できます ※金 8:30～16:00
行 政	7月26日金 10:00～15:00	市役所 1 階市民相談室
登 記	7月10日※ 13:00～15:00	市役所 2 階相談室②
不 動 産 取 引	7月16日※ 13:00～16:00	市役所 2 階相談室②
行 政 書 士	7月24日※ 13:30～15:30	市役所 2 階相談室②
弁 護 士 に よ る 法 律 (要予約)	8月1日※ 9:00～12:00(1人20分間) ※7月4日※13:00から社会福祉協議会で 予約受付先着9人(電話受付のみ)	福祉会館相談室(Tel62-2508) (Tel61-2563)
心 配 ご と	7月4日※ 13:00～15:00 7月18日※ 10:00～15:00	福祉会館相談室(Tel61-4613)
結 婚	毎週土曜日 毎月第2水曜日 9:00～12:00(受付11:30まで)	福祉会館相談室(Tel62-6299)
ポ ラ ン テ ィ ア	毎週月曜日(祝除く)10:00～15:00	福祉会館相談室(Tel62-6299)
身 体 障 害 者	7月3日※ 10:00～15:00	福祉会館相談室(Tel61-4613)
知 的 障 害 者	7月8日※ 10:00～15:00	福祉会館相談室(Tel61-4613)
くらし自立サポートセンター (生活困窮者相談)	毎週月～金曜日(※年末年始は除く) 8:30～17:15	福祉課相談室(Tel44-0320)
発 達 支 援 (要予約)	7月12日金・23日※ ※3歳児～中学生 ①9:15～ ②10:45～ ③13:00～ ④14:30～	子ども未来センター(Tel61-1295)
ポ ル ト ガ ル 語 ス ペ イ ン 語 外 国 人	毎週金曜日 13:00～16:30	市役所 1 階相談室
英語・中国語・タガログ語 外 国 人	7月5日金 13:00～16:30	市役所 1 階相談室
人 権	7月17日※ 13:00～16:00	南部公民館会議室 3
青 少 年 の 悩 み	毎日(土・日・祝除く)9:00～17:00	市役所 3 階文化スポーツ課 青少年センター(Tel44-0353)
児 童 生 徒 の 不 登 校 相 談 室	毎日(土・日・祝除く)9:00～17:00	福祉会館内適応指導教室「ゆう・ゆう」 (Tel63-0502)
家 庭 児 童	毎日(日・祝除く)9:00～16:00	福祉会館内家庭児童相談室(Tel62-4300)
児 童 虐 待 に 関 す る 情 報 提 供	毎日(土・日・祝除く) 8:30～17:15	子ども未来課(Tel44-0322) ※電話(Tel61-6288)は24時間対応です
ひ と り 親 自 立	毎日(土・日・祝除く)9:00～16:00	子ども未来課(Tel44-0323)
住 宅 相 談(要予約)	予約により決定 (土・日・祝・年末年始は除く)	相談者宅など(予約により決定) 予約先:都市計画課(電話可Tel44-0331)
弁 護 士 に よ る 消 費 生 活 法 律 相 談	7月19日金 13:00～16:00	市役所 2 階206会議室 ※予約は産業課(Tel44-0340)
消 費 生 活	毎週月～木曜日(祝除く) 13:00～17:00(受付16:30まで)	市役所 1 階相談室(Tel44-0398)
労 働	7月17日※ 13:00～16:00	市役所 2 階相談室② ※予約は産業課(Tel44-0340)
内 職	毎週火曜日(祝除く)10:00～15:00	福祉会館相談室(Tel61-4613)
年 金	毎週火・金曜日(祝除く) 9:30～16:30 (12:00～13:00休憩、受付16:00まで)	市役所 2 階相談室① 保険年金課年金担当で受付 ※当日先着12人 年金額、加入期間の確認は不可
一宮年金事務所による 年 金 出 張 相 談	7月25日※ 10:00～15:00(1人30分間) (12:00～13:00休憩) ※7月16日※～19日金(祝除く)8:30～17:15に 保険年金課で予約受付先着16人(電話受付のみ)	市役所会議室 ※予約は保険年金課年金担当(Tel44-0328)



サービス革命を推進！

課題と改善

市役所での各種手続きは、面倒くさい、わかりにくい、不親切というイメージがあります。市役所の都合ではなく、お客様の側に立って、サービスのあり方を考えることが重要です。

こうした課題に対し、もっと便利で、簡単で、わかりやすく、丁寧なサービスとなるよう、サービス革命と称し、市をあげて改善に取り組んでいます。

何を改善するのか？

●ワンストップ化

あちこちの課へたらい回しとならないよう、複数の手続きや相談が、できる限りひとつの窓口で完結するよう、改善を図ります。

●オンライン化

一部の申請や届出などについて、窓口へ出向いて書面で手続きしなくても、インターネットを利用した電子申請等で、いつでも・どこでも手続きができるよう、改善を図ります。

●簡素化

手続きにあたり、不必要と思われる添付書類や押印をなしにしたり、記載事項を少なくしたりするなど、少しでも手間を減らすよう、改善を図ります。

●出張サービス

市役所に来ることが困難で、なおかつ出張所も遠く、電子申請等も利用できないなど、弱者への対応として、こちらから出向くなどより身近な場所でサービスができないか、可能性を検討します。

●キャッシュレス化

クレジットカードや電子マネー、口座振替を利用して、紙幣・硬貨といった現金を使わずに、支払い・受け取りができるよう、決済方法の改善を図ります。

●フロー図の作成

各種申請や届出等について、手続きをしたあとの流れについて、お客様と認識を共有するため、いつまでに、何が、どうなるのか、その行程が見えるような図を作成し、改善を図ります。

いつまでにやるのか？

サービス革命は、一朝一夕に成就するものではなく、いつまでに完了するというより、ずっと改善を積み重ねていく終わりなき課題です。前項で記載した各観点で、改善すべき業務を洗い出し、できることから速やかにどんどん実行し、その後も改善に取り組み続けます。

意識と姿勢

サービスは、仕組み以上に、職員一人ひとりがお客様と丁寧に向き合い、親身になって対応する意識や姿勢が大事です。まだまだ行き届かない点多々あるかもしれませんが、市役所の組織風土にそうした意識や姿勢が根づくよう、職員一丸となって頑張ります。

■救急医療の案内

- 救急医療情報センター **Tel81-1133**
24時間365日体制で、電話で医療機関の案内を行っています。
- あいち救急医療ガイド <http://www.qq.pref.aichi.jp/>
インターネットで受診可能な医療機関を検索できます。(5か国語対応)
- 小児救急電話相談 **Tel # 8000か、Tel052-962-9900**
夜間に医療相談が受けられます。受付／19:00～翌朝8:00

■休日歯科診療 診療時間 9:30～11:30

と き	病・医院名	電 話
7月7日⑧	すぎうら歯科 (犬山)	62-8844
7月14日⑧	祖父江歯科 (楽田)	67-9939
7月15日⑨	大藪歯科医院 (扶桑)	0587-93-8118

※年間当番表
市HP <https://www.city.inuyama.aichi.jp/kurashi/iryo/1002705.html>
※都合により変更する場合がありますので、電話確認のうえ来院ください。

■休日(昼間)診療

- 犬山市休日急病診療所(内科・外科) **Tel62-8100**
犬山市五郎丸東1-70(国道41号「五郎丸交番前」信号交差点南へ100m)
受付時間 8:30～11:30(診療は9:00～)
13:30～16:15(診療は14:00～)

■休日(夜間)診療 受付時間 17:00～20:00

と き	病・医院名	電 話
7月7日⑧	いたつ内科クリニック (楽田) 宮田眼科 (犬山)	67-6333 61-0200
7月14日⑧	宮田医院 (羽黒) さとう病院 (羽黒)	67-5566 67-7660
7月15日⑨	ハートクリニックさわだ (犬山) くわばらクリニック (城東)	62-5556 61-1118

上段は内科系、下段は外科系

※年間当番表
市HP <https://www.city.inuyama.aichi.jp/kurashi/iryo/1000647.html>
※都合により変更する場合がありますので、電話確認のうえ来院ください。

■犬山市の人口と世帯（6月1日現在）

人口	74,044人 (－ 343人)
男	36,837人 (－ 172人)
女	37,207人 (－ 171人)
世帯	31,241世帯 (+ 210世帯)

() は前年同月との比較



あおと
葵大ちゃん

平成30年 5月生まれ

お兄ちゃんと
たくさん
あそぼうね！



ゆあ
結蒼ちゃん

平成30年 5月生まれ

明るく
優しい子に
なってね♡



たける
壮琉ちゃん

平成30年 5月生まれ

抱っこが大好き！
元気に大きくなってね！



あかり
燈ちゃん

平成30年 5月生まれ

いっぱい食べて
大きくなってね！

LOOK 犬山祭！

(一社) 犬山祭保存会

16



てこ
小島真人

すみよしだい
住吉臺 熊野町

犬山祭は4月の第一週の土日に開催されます。新年が明けると、町内ではそろそろ祭りの話題がチラホラと…。おおよその町内では3月になると囃子方の練習が始まり、子どもたちはどんな車山が出るかワクワクし始めます。子ども

たちにとってはお正月やクリスマスと並ぶ年間通じてのビッグイベント。

そんな子どもたちを祭当日、下車山で世話をする若衆。彼らはまだ高校生や大学生ほどの年齢で、ほぼ丸2日間子どもと一緒に囃子をします。

家庭は違えど、兄弟、姉妹のような関係でもあり、師匠であり弟子でもあります。その関係は大人になっても続き、自分が小太鼓の頃の若衆が歳を重ね、家庭を持ち、子どもを小太鼓へとあげる時、その子どもを弟子として迎える立場にあります。

そうして町内では師弟関係が無限に続き、伝承されていくのです。

我が熊野町の「住吉臺」は、13輦中一番背が高い車山です。背が高いということは、電線に引っかかってしまう確率が一番高いということになります。そこを如何様

にしてかいくぐって曳き回す「てこ」の技術が見ものです。

からくりの「住吉、白楽天」では、能楽の「唐の白楽天と、老漁夫の知恵問答」をもとにしたストーリーです。

住吉は神橋に、白楽天はお社に変身する際の早業は、常に春風との戦いで、祭当日の天候によっても難易度が変わります。

「犬山祭は二度より三度」と古くから言われているように、知れば知るほど楽しさが増していく祭です。

